

宮西校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 令和2年7月13日(月) 19時～19時40分
場所 口屋跡記念公民館
司会・進行 坂上宮西校区連合自治会長
参加者数 男 37人 女 15人 合計 52人



1. 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】 … なし

2. 校区課題

課題① ごみステーションについて

【質疑応答】

(質問者)

ごみステーションに、違法放棄や大型ごみ等が出されて、自治会員で分別したり、市に特別に頼んだりして、ごみを処分しているが、定期的に回収してくれるシステムをつくってほしい。

(市民環境部長)

ごみ減量課に、ごみパトロール車が2台あり、市内の不法投棄やとり残しのゴミを集めて回っている。ただ、市内に4,000か所ごみステーションがあり、1日でとても回りきれないので、ごみ減量課の方に電話をしてもらい、ごみパトロール車を出して、問題のごみを回収するシステムで動いているので、連絡してほしい。

※再検討事項 … なし

3. その他

質問① 中心商店街の底上げと行政と住民が幸せな商工業の推進を

(質問者) 加藤新副市長にお願いしたい。

新居浜市の中心商店街の底上げ、行政と住民が幸せな商工業推進にご尽力いただきたい。

(加藤副市長)

中心市街地の活性化は本当に必要で、地元の商店と地元の住民が一緒になって自分たちの地域を盛り上げていくことが重要。先ほど市長の説明にもあったが、「銅夢にいほま」を使った産直市場を大きなきっかけとして、行政と地元住民が一緒になって、中心市街地を元気になる方法を一緒になって、考えていけたらありがたい。

【市長まとめ】

- ◎ごみステーションの管理の問題は、市内全ての自治会での大きな課題となっている。現在、連合自治会の役員の方にも入っていただき、ワーキンググループを作っている。ステーションの管理や、不法投棄、自治会員で無い方の利用の可否など、そういったことも含めて議論をしていただいている。早いうちに結論を出していただき、ぜひステーションの適正な管理を進めていきたいと思っているので、ご理解をいただきたい。
- ◎先行きは不透明であるが、ここしばらくはコロナウイルスの感染拡大防止と、社会経済活動の両立を図っていかなければならないと考えている。説明した「支援策」や「あかがねポイント」などを大いに利用していただき、地域経済の回復に努めたいと考えている。